



点検整備をしよう

自転車も車の仲間です。車と同じようにタイヤの空気圧やブレーキ・ライトなどの点検・整備を定期的に行いましょう。思わぬ事故を防ぎます。

自転車の点検項目

合言葉は「ぶたはしゃべる」

ぶ た は	ブレーキ	前も後ろもよく利くかな？
	タイヤ	すり減っていないかな？空気はしっかり入っているかな？
しゃ (車体)	反射器材	後ろだけでなく横にも付いているかな？汚れていないかな？
	ライト	点灯するかな？レンズは汚れていないかな？
しゃ (車体)	サドル	高すぎたり、ぐらついたりしていないかな？ (またがった時、両足のつま先が地面に軽くつく高さ)
	ハンドル	曲がっていないかな？(前輪と直角に固定)
	ペダル	曲がっていないかな？足がすべらないかな？
べ る	チェーン	ゆるみすぎていないかな？
	ベル	ちゃんと鳴るかな？ ハンドルを握ったまま鳴らせる位置にあるかな？



自転車が整備されていないと...

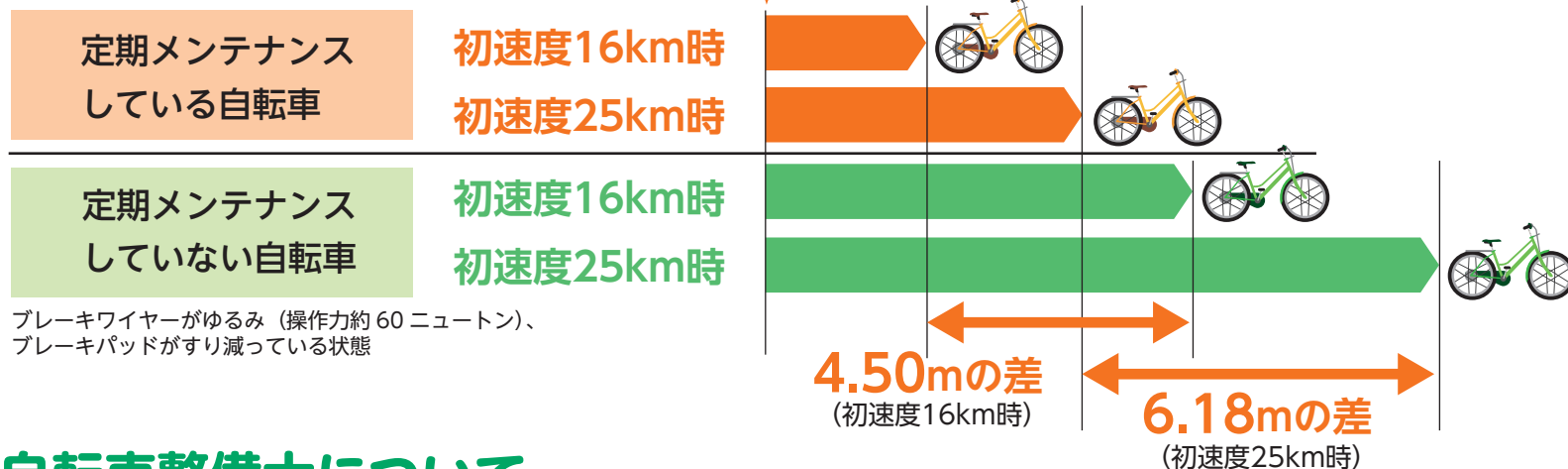
例えばブレーキがきちんと整備されていない状態だと、濡れている路面でブレーキをかけたとき、初速度25kmの場合で6.18mもの差が生じます。

ブレーキ制動距離テスト



ブレーキ

*自転車の性能比較テスト「整備されている自転車」vs「整備されていない自転車」(平成25年12月26日自転車の安全利用促進委員会)から抜粋



ブレーキワイヤーがゆるみ(操作力約60ニュートン)、ブレーキパッドがすり減っている状態

自転車整備士について

「自転車安全整備店」には、自転車の点検整備と安全利用の指導について専門的な知識を持っている「自転車整備士」がいます。自転車整備士による点検整備(有料)を受けた自転車には、「TSマーク」が貼られます。「TSマーク」には傷害保険と賠償責任保険が付いています。

